

# 令和4年度 事業計画書

自 令和4年4月1日  
至 令和5年3月31日

特定非営利活動法人 地球学校

## I. 総括方針

令和4年度、地球学校はNPOとして22年目、県指定NPO法人としては10年目になります。コロナ禍は対面で会う機会は減ったものの、オンライン活動が定着したことでミーティングなど画面越しに対話する時間が増えました。各事業を進めるうえで大切な土台となる関係性があることに感謝しています。助成金は2件、決定しています。「東急子ども応援プログラム」は2回目で、継続して地球っ子教室の運営を支えていただけます。「ベネッセこども基金」は3年計画のうちの2年目の活動を進めます。

日本語教室では、すっかり定着しているオンラインレッスンを継続的に進める一方で、状況を鑑みながら対面レッスンの再開も検討します。依然として対面レッスンへの希望があるためです。まずは対面でのKANJIカフェの再開を進めます。また、法人向けのレッスンについては、来日前のオンラインレッスン、帰国後のオンラインレッスンも積極的に対応していきます。内部勉強会は、月1回程度の開催を目標に計画しています。レッスンでの課題解決が主な目的ですが、交流の場としても大切な存在になっています。日本語教室主催ですが、地球っ子教室の会員にも呼びかけ、教室の垣根を超えた学びの場にします。また、学習者対象のイベントも開催します。

地球っ子教室では、年間を通して対面教室とオンライン教室の2つを同時開催します。日本語指導と教科学習を支援する安心で安全な居場所を今年度も継続します。また、支援者の連携及び経験者同士サポートするチューター制度を充実する計画です。土曜教室は計35回、夏休み教室（5日間）、春休み教室（2日間）を開催します。イベント「漢字王決定戦」は、今年も10月と3月に開催します。外部の有識者を招いての内部研修を実施するとともに、外部研修への参加を今年も応援します。子どもの保護者及び支援者を対象に既存の「地球っ子お知らせボード」の活用を一層進めます。運営委員会は計3回、有識者を招いて開催します。対面教室に通う子どもたち対象の「ボランティア行事保険」への加入を今年も保護者に依頼しますが、教室への参加は無料であることは今までと変わりません。

多文化交流では、12月は毎年恒例の寄付月間の賛同企画を日本大通実行委員会として開催します。市民活動フェアなど対外的なイベントについては、開催場所や内容ほか主催者の決定に従い参加します。各教室の内部イベント、会員同士の交流会も例年通り開催します。

ベネッセこども基金の助成による事業「外国につながる子どもたちの日本語学習を支える教室のオンライン化事業」の2年目です。重点実行項目3点を、各コーディネーターを中心に進めます。重点実行項目①では、1年目の「オンライン遊び」を継続しつつ、新規で「日本語・教科学習」教材に取り組みます。また研修講座も2種開催します。重点実行項目②では、音読用の「ものがたり」教材を新規で3作品（各2種・計6作品）作成するとともに、1年目に完成した「ものがたり」のヒアリングを教室内外で行います。重点実行項目③では、「漢字王決定戦の教材作成」を年2回作成するとともに、WEB版「漢字王決定戦」では新作ゲーム2点の公開を目指します。

今年度はコロナ禍3年目です。複数の活動で徐々に対面開催が増えることを願いつつ安全第一で進めます。NPOの活動においては、さらにICT化を進めるとともに活動の可視化に努めます。

## II. 事業内容

### 1. 日本語教室に関する事業

- ・内容 日本語上達を希望する学習者への日本語指導、日本語学習支援
- ・日時 通年 オンラインレッスン約 1800 時間
- ・場所 かながわ県民センター、企業の会議室、オンライン
- ・従事者人員 日本語教師資格を有する正会員 約 40 名
- ・受益対象者 日本語学習を希望する母語が日本語ではない学習者 約 50 名
- ・支出見込み額 2,797,000 円

### 2. 地球っ子教室に関する事業（外国人児童生徒への支援）

- ・内容 外国につながる子どもたちの学びを支える教室の開催
- ・日時 通年の土曜教室（33 回）・夏休み教室（5 日間）・春休み教室（2 日間）  
漢字王決定戦（2 回）、運営委員会（3 回）、内部研修（2 回）
- ・場所 かながわ県民センター、オンライン
- ・従事者人員 会員・支援者（一般・大学生） 約 40 名  
外部運営委員 計 3 名
- ・受益対象者 外国人児童・生徒 約 50 名  
会員・支援者（一般・大学生） 約 40 名
- ・支出見込み額 1,126,800 円

### 3. 多文化交流に関する事業

- ・内容 寄付月間イベント、学習者との交流・イベント、会員同士の交流
- ・日時 通年 4 回
- ・場所 かながわ県民センター、オンライン、kosha33 ライフデザインラボほか
- ・従事者人員 担当スタッフ 2 名
- ・受益対象者 会員、各教室の学習者・子ども達、日本在住外国人、日本人 約 120 名
- ・支出見込み額 34,000 円

### 4. ベネッセこども基金の助成による事業（3 年計画の 2 年目）

- ・内容 外国につながる子どもたちの日本語学習を支える教室のオンライン化事業
- ・日時 通年
- ・場所 かながわ県民センター、オンライン
- ・従事者人員 会員・支援者・外部専門家
- ・受益対象者 地球っ子教室及び一般の外国人児童生徒とその支援者
- ・合計支出額 3,317,600 円